

(地Ⅲ131F)

平成26年9月10日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

小 森 貴

デング熱の国内感染症例について（第九報）及び
代々木公園周辺以外の場所におけるデング熱の国内感染症例について

「デング熱の国内感染症例について（第八報）」は、平成26年9月9日付（地Ⅲ127）をもって貴会宛お送りいたしました。

国内でデング熱に感染した患者が、新たに5名（最近の海外渡航歴なし）確認され（計85名）、厚生労働省より各都道府県等衛生主管部（局）宛別添の事務連絡がなされましたので情報提供いたします。

また、代々木公園、新宿中央公園、神宮外苑及び外濠公園以外の場所でデング熱に感染したと考えられる患者が千葉市で発生した旨の事務連絡がなされました。現時点では、代々木公園等への訪問歴のあるデング熱の患者から検出されたウイルスとの関連は不明ですが、このような事例は全国いずれの場所においても発生する可能性があるとしております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する情報提供について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

事 務 連 絡
平成 26 年 9 月 9 日

各 { 都 道 府 県 }
 { 保 健 所 設 置 市 } 衛生主管部（局）御中
 { 特 別 区 }

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第九報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国内でデング熱に感染した患者が、新たに5名（最近の海外渡航歴なし）確認されました（計85名）（別添1）。各症例について、関係自治体から、別添2及び3のとおり公表されていますので、情報提供します。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

参考資料

別添1：デング熱国内感染患者 現時点での疫学情報のまとめ（平成26年9月9日
11:00現在）

別添2：静岡県記者発表資料（平成26年9月8日）

別添3：東京都記者発表資料（平成26年9月9日）

ホームページ

厚生労働省 デング熱について

(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/dengue_fever.html)

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

デング熱国内感染患者 現時点での疫学情報のまとめ

平成 26 年 9 月 9 日 11:00 現在
 国立感染症研究所
 ウイルス第一部
 感染症疫学センター

症例 番号	年齢 性別	居住地	医療機関 所在地	発症日	代々木公園	蚊の刺咬	備考
1	10代 女性	埼玉県	さいたま 市	8月20日	行った (8/11, 8/14, 8/18)	あり	8/27 公表
2	20代 男性	東京都	東京都 新宿区	8月24日	行った (日は未確定)	あり	8/28 公表
3	20代 女性	埼玉県	埼玉県	8月18日	行った (8/1, 4, 6, 8, 11, 14, 18)	あり	8/28 公表
4	10代 男性	埼玉県	さいたま 市	8月16日	行った (8/9~8/10)	不明	9/1 公表
5	50代 男性	千葉県	千葉県 柏市	8月27日	周辺に行った (8/15, 16, 17, 18, 21, 23, 24, 25)	あり (8/23)	9/1 公表
6	50代 男性	東京都	東京都 渋谷区	8月25日	行った (毎日)	あり	9/1 公表
7	10代 男性	東京都	東京都 文京区	8月24日	行った 8/20頃	不明	9/1 公表
8	40代 女性	東京都	東京都 新宿区	不明	行った (8/18)	不明	9/1 公表
9	30代 女性	東京都	東京都 渋谷区	8月24日	行った (毎日)	不明	9/1 公表
10	20代 男性	東京都	東京都 渋谷区	8月17日	行った (8/10頃)	不明	9/1 公表
11	10歳 未満 男児	東京都	東京都 渋谷区	8月21日	行った (8/16)	あり	9/1 公表
12	10代 男性	東京都	東京都 新宿区	8月18日	行った (8/11)	不明	9/1 公表

13	30代女性	東京都	東京都 新宿区	8月23日	行った (8/10)	不明	9/1公表
14	40代女性	東京都	東京都 新宿区	8月28日	行った (8/20)	不明	9/1公表
15	30代男性	東京都	東京都 渋谷区	8月22日	行った (8/17)	不明	9/1公表
16	20代男性	東京都	東京都 港区	8月16日	行った (8/9~8/10)	不明	9/1公表
17	20代男性	東京都	東京都 江戸川区	8月25日	行った (8/20)	あり	9/1公表
18	30代男性	東京都	東京都 練馬区	8月24日	行った (8/17)	あり	9/1公表
19	10代女性	茨城県	茨城県 つくば市	8月23日	周辺へ行った (8/16~18)	あり	9/1公表
20	10代女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月23日	代々木公園周辺を通った。 (8/16-18)	覚えていない	8/31 疑い例として自治体が公表
21	20代男性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月25日	行った (8/18)	あり	8/31 疑い例として自治体が公表
22	10代男性	新潟県	新潟県 新発田市	8月24日	代々木公園周辺を通った。 (8/20)	あり	8/31 疑い例として自治体が公表
23	20代女性	東京都	東京都	8月26日	行った (8/21)	あり	9/2公表
24	10歳未満男児	東京都	東京都	8月24日	行った (8/16, 17)	あり	9/2公表
25	20代女性	東京都	東京都	8月14日	行った (8/10)	あり	9/2公表
26	20代男性	東京都	東京都	8月25日	周辺へ行った (不明)	あり	9/2公表
27	50代男性	東京都	東京都	8月30日	行った (不明)	あり	9/2公表
28	20代女性	東京都	東京都	8月29日	行った (週に5日程度)	あり	9/2公表

29	20代 男性	東京都	東京都	8月25日	行った (8/18)	不明	9/2 公表
30	20代 男性	青森県	青森市	8月25日	行った (8/19)	あり	9/2 公表
31	10代 女性	山梨県	山梨県	8月23日	代々木公園周辺 (8/16~18)	あり	9/2 公表
32	10代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	8月30日	行った (8/25, 26)	あり	9/2 公表
33	10代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	8月31日	行った (8/25, 26)	覚えて いない	9/2 公表
34	10代 女性	大阪府	大阪府 高槻市	9月1日	行った (8/25, 26)	覚えて いない	9/2 公表
35	10代 男性	愛媛県	愛媛県 宇和島	8月14日	行った (8/5~13)	不明	9/2 自治体が 公表
36	20代 男性	東京都	岡山県 倉敷市	8月24日	行った (8/14~17のいずれか)	不明	9/2 疑い例と して自治体 が公表
37	10代 女性	新潟県	新潟市	8月24日	周辺へ行った (8/16~18)	あり	9/2 自治体が 公表
38	40代 女性	東京都	東京都	8月26日	行った (8/19)	不明	9/3 公表
39	20代 女性	東京都	東京都	8月26日	行った (8/21)	あり	9/3 公表
40	70代 男性	東京都	東京都	8月28日	行った (毎日)	あり	9/3 公表
41	40代 女性	東京都	東京都	8月30日	行った (毎日)	不明	9/3 公表
42	20代 女性	東京都	東京都	9月1日	行った (不明)	不明	9/3 公表
43	10代 女性	東京都	東京都	9月1日	行った (8/27)	あり	9/3 公表
44	40代 男性	東京都	東京都	8月26日	行った (毎日)	あり	9/3 公表
45	40代 女性	東京都	東京都	8月29日	周辺へ行った (8/21~24)	あり	9/3 公表
46	40代 男性	山梨県	山梨県	9月1日	行った (8/26)	あり	9/3 公表

47	40代女性	北海道	北海道 札幌市	8月29日	周辺へ行った (8/22)	あり	9/3公表
48	70代男性	千葉県	千葉県 千葉市	8月24日	行った (8月中に複数回)	不明	9/3自治体が 公表
49	20代女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月28日	行った (8/17, 24)	あり	9/4公表
50	20代女性	東京都	東京都	8月14日	行った (8/9)	あり	9/4公表
51	10代女性	東京都	東京都	8月28日	行った (8/22)	不明	9/4公表
52	20代女性	東京都	東京都	8月12日	行った (8/4)	あり	9/4公表
53	30代男性	東京都	東京都	9月2日	行った (8/27)	あり	9/4公表
54	70代女性	東京都	東京都	8月29日	行った (不明)	不明	9/4公表
55	60代男性	東京都	東京都	8月26日	行った (毎日)	あり	9/4公表
56	10代男性	群馬県	群馬県	8月29日	行った (8/23)	あり	9/4自治体が 公表
57	30代女性	新潟県	新潟県	8月26日	周辺へ行った (8/22)	不明	9/4自治体が 公表
58	20代女性	千葉県	千葉県	8月31日	周辺へ行った (8/22)	あり	9/4自治体が 公表
59	40代男性	埼玉県	埼玉県	8月27日	行った (8/25)	あり	9/4自治体が 公表
60	30代女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	9月2日	行った (8/26)	あり	9/5公表
61	20代女性	東京都	東京都	8月28日	行った (不明)	あり	9/5公表
62	10歳 未満 男児	東京都	東京都	9月1日	行った (8/22)	あり	9/5公表

63	10代 女性	東京都	東京都	8月28日	周辺へ行った (8/20～/24)	あり	9/5 公表
64	20代 女性	東京都	東京都	9月3日	周辺へ行った (8/28)	あり	9/5 公表
65	70代 男性	東京都	東京都	9月1日	行った (週に2回)	あり	9/5 公表
66	40代 男性	東京都	東京都	9月1日	周辺へ行った (不明)	あり	9/5 公表
67	30代 男性	埼玉県	埼玉県	8月30日	行っていない (新宿中央公園の訪問歴 あり)	あり	9/5 公表
68	60代 男性	東京都	東京都	9月1日	行っていない (明治神宮外苑(8/22、29) 及び外堀公園(8/23、25～ 28)の訪問歴あり)	あり	9/6 公表
69	10代 女性	神奈川県	神奈川県 横浜市	8月31日	行った (8/26)	不明	9/5 自治体が 公表
70	20代 男性	神奈川県	神奈川県 相模原市	9月1日	行った (8/23)	不明	9/5 自治体が 公表
71	10代 女性	岩手県	岩手県	8月23日	周辺へ行った (8/16～18)	あり	9/5 自治体が 公表
72	10代 男性	山口県	山口県	8月28日	周辺へ行った (8/17～21)	あり	9/5 自治体が 公表
73	60代 男性	埼玉県	埼玉県	9月4日	行った (8/27)	あり	9/5 自治体が 公表
74	20代 女性	埼玉県	埼玉県	9月3日	行った (8/28)	あり	9/6 自治体が 公表
75	40代 男性	東京都	東京都	8月29日	行った (8/23)	あり	9/8 公表
76	20代 男性	東京都	東京都	8月31日	周辺へ行った (不明)	あり	9/8 公表
77	30代 女性	東京都	東京都	8月28日	行った (8/23)	あり	9/8 公表
78	40代 男性	東京都	東京都	8月12日	周辺へ行った (8/7)	あり	9/8 公表

79	60代 男性	東京都	東京都	不明	行った (毎日)	あり	9/8 公表
80	20代 男性	東京都	東京都	8月31日	行った (不明)	あり	9/8 公表
81	50代 男性	静岡県	静岡県	9月5日	行った (8/30)	不明	9/8 自治体が 公表
82	10代 男性	埼玉県	東京都	8月30日	行った (不明)	あり	9/9 公表
83	40代 女性	東京都	東京都	9月1日	行った (8/21)	あり	9/9 公表
84	50代 女性	東京都	東京都	9月5日	行った (不明)	あり	9/9 公表
85	20代 女性	東京都	東京都	9月5日	行った (8/27)	あり	9/9 公表

提供日 2014/09/08
 タイトル デング熱の国内感染症例について
 担当 健康福祉部 医療健康局疾病対策課
 連絡先 感染症対策班
 TEL 054-221-2986



Shizuoka Prefecture

1 概要

平成26年9月8日、富士保健所管内の医療機関からデング熱を疑う患者が受診した旨の連絡があり、提供された患者血液を県環境衛生科学研究所で検査したところ、デング熱に感染していることが確認されましたのでお知らせします。

患者は静岡県内在住、最近の海外渡航歴はなく、8月30日に代々木公園を訪れていることから、代々木公園付近で感染したと推定されます。

なお、患者は9月5日の発症後、医療機関以外には外出しておらず、県内での感染拡大の可能性は低いと考えられます。

2 感染者について

(1)年代、性別等

50歳代 男性 富士保健所管内在住

(2)症状等

平成26年9月5日から発熱、頭痛等の症状を呈し、9月8日に富士保健所管内の医療機関を受診、現在、自宅療養中です。

(3)推定感染場所

患者は8月30日に代々木公園を訪れており、この付近での感染が推定されます。

3 過去5年のデング熱の国内発生状況について（届出件数）

年	全国	静岡県
平成21年	92	3
平成22年	243	4
平成23年	104	5
平成24年	220	6
平成25年	249	4
平成26年	134	2

1

平成26年8月27日に国内での感染が確認された、さいたま市の10代の女性以降、全国で14都道府県で合計80名（平成26年9月8日厚生労働省発表）のデング熱国内感染症例が確認されていますが、静岡県内の医療機関で確認されたのは本事例が初めてです。

2

平成26年は第35週（～8/31）までの数値、静岡県の2件に今回の患者は含まれておらず、海外で感染し、帰国後発症したものです。

次ページへ続く

4 県民の皆様へ

- 海外渡航歴のないデング熱の患者が複数発生していますが、いずれも東京都内の公園等での蚊による感染と推定され、これまで静岡県内で蚊に刺されたことによる感染は確認されていません。
- 現在のところワクチンはなく、忌避剤を使用することや蚊を駆除することに加え、長袖・長ズボンを着用するなど、蚊に刺されないようにすることが大切です。特に、海外の流行地域（主に熱帯・亜熱帯地域）に渡航される方はお気を付けください。
- 海外の流行地域や、代々木公園周辺等で蚊に刺されて高熱等の症状が出た場合には、お早めに医療機関等を受診してください。

参考

【病原体・感染経路】

- 原因となる病原体は「デングウイルス」です。
- 媒介蚊は「ネッタイシマカ」と「ヒトスジシマカ」です。日本国内に「ネッタイシマカ」はいませんが、ヤブカ的一种である「ヒトスジシマカ」は青森県以南のほとんどの地域に生息しています。
- ヒト - 蚊 - ヒトの感染経路をとり、ヒトからヒトへの感染はありません。
- 感染者を刺した蚊がウイルスを保有することがありますが、蚊から蚊へウイルスが媒介されることはありません。また、国内では原因ウイルスを保有する蚊がいたとしても、冬を越えて生息することはなく、卵を介して次世代にウイルスが伝わることも報告されたことがありませんので、今回の事案は、限定された場所での一過性の発生と考えられます。

【症状・治療方法】

- 感染しても発症するのは10～50%程度と言われており、発症する場合は、3～7日の潜伏期間を経て、発熱、発疹、頭痛等を呈します。
- 通常、発症後2～7日で解熱し、予後は比較的良好な感染症ですが、発症者の1～5%が出血傾向やショック症状を呈し、重症となることがあります。
- 現状では有効な治療法は確立しておらず、対症療法を行うこととなります。

【参考：厚生労働省のホームページ】

- デング熱について
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html
- デング熱に関するQ & A
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever_qa.html

デング熱に関するお問い合わせは下記で受け付けています。

機関名	感染症に関するお問い合わせ先
健康福祉部疾病対策課	感染症対策班(054-221-2986)
賀茂保健所	地域医療課(0558-24-2052)
熱海保健所	医療健康課(0557-82-9126)
東部保健所	地域医療課(055-920-2109)
御殿場保健所	医療健康課(0550-82-1224)
富士保健所	医療健康課(0545-65-2156)
中部保健所	地域医療課(054-644-9273)
西部保健所	地域医療課(0538-37-2253)
静岡市保健所	保健予防課(054-249-3172)
浜松市保健所	保健予防課(053-453-6118)

本資料に関するお問い合わせは、本日は、22時30分まで受け付けます。
(県健康福祉部疾病対策課感染症対策班 054-221-2986)

平成26年9月9日
福祉保健局

デング熱の国内感染症例について(第9報)

都内医療機関から、新たに海外渡航歴がないデング熱患者4名の届出がありました。患者はいずれも都立代々木公園及びその周辺に訪問等をしていたことが確認されています。

なお、現時点で重篤な症状を呈する患者は確認されておられません。

9月8日に届出のあった患者の概要及び専用相談電話の実績について、以下のとおりお知らせします。

1 患者について

	届出受理日	年代性別	発症日	推定感染日
1	9/8	10代男性	8/30	不明
2	9/8	40代女性	9/1	8/21
3	9/8	50代女性	9/5	不明
4	9/8	20代女性	9/5	8/27

報道発表済みの患者数 全国80名 うち都内48名 (9月8日発表分まで)

2 専用相談電話実績(電話番号 03-5320-4179)

8/28(木)～9/7(日)	9/8(月)	合計
1427	238	1665

平日午前9時から午後7時まで

3 デング熱に関する情報の住民等への周知について

住民や施設管理者等がデング熱に対する予防や発症時の対応、蚊の発生防止対策などについて、適切な対応を取っていただくため、住民等に対するデング熱に関する情報提供や注意喚起等を適宜実施するよう、本日、区市町村等の関係機関に通知しました。

※ 通知については別添のとおり

ただし、参考送付4デング熱相談対応Q&A(参考:自治体職員向け)は除く

事 務 連 絡
平成 26 年 9 月 9 日

各 { 都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

代々木公園周辺以外の場所におけるデング熱の国内感染症例について

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、代々木公園、新宿中央公園、神宮外苑及び外濠公園以外の場所でデング熱に感染したと考えられる患者が発生した旨、千葉市から情報提供がありました。（別添 1、2）。

現在、国立感染症研究所において、当該患者の検体を用いて詳細なウイルスの解析を行っているところです。現時点では、代々木公園等への訪問歴のあるデング熱の患者から検出されたウイルスとの関連は不明ですが、このような事例は全国いずれの場所においても発生する可能性があります。つきましては、本事例について、貴管内の医療機関等の関係者へ情報提供するようお願いいたします。あわせて、海外渡航歴がない症例であっても、平成26年9月3日付け結核感染症課事務連絡においてお知らせした「デング熱診療マニュアル（第1版）」等を参考として、デング熱が疑われる場合においては、検査の実施を検討いただけるよう、今一度、関係者への注意喚起をお願いいたします。また、住民に対しても、蚊に刺されないための対策の広報等、引き続き注意喚起に努めていただくようお願いいたします。

なお、平成26年9月3日付け結核感染症課長通知（健感発0827第1号）において、「デング熱国内感染事例発生時の対応・対策の手引き 地方公共団体向け（案）」を参考配布したところですが、これについても、現在、改訂版（第1版）を作成中ですので、完成次第、配布いたします。

別添 1：患者に関する情報

別添 2：千葉市記者発表資料

ホームページ

厚生労働省 デング熱について

(http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/dengue_fever.html)

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

患者に関する情報

- 患者は、千葉市稲毛区在住の 60 代男性。
- 最近の海外渡航歴はなし。
- 患者の周囲の関係者への聞き取り調査によれば、最近の東京都内への訪問歴はないと考えられる。
- 蚊の刺咬歴は不明。
- 8 月 31 日、発熱、倦怠感、食欲不振の出現を認める。
- 9 月 2 日、市内医療機関に入院。
- 9 月 8 日、千葉市環境保健研究所での血液検査の結果、デング熱であることが確定。現在、国立感染症研究所において、ウイルスの解析を実施中。
- 現在、患者の容態は安定している。

平成26年9月9日
 保健福祉局健康部
 健康企画課
 電話 245-5202
 内線 2773

千葉市政担当記者 様

デング熱患者の市内感染（疑い）事例の発生について

市内において、海外渡航歴及び代々木公園を含む東京都内への訪問歴がなく、市内での感染疑いと思われるデング熱患者の発生がありましたので、市民等に対し感染予防及び注意喚起の観点から、お知らせします。

なお、本事例については、本日、厚生労働省においても同時にプレスリリースを行います。

1 概要

平成26年9月6日（土）、市内医療機関からデング熱が疑われる患者について情報提供があり、検査を行った結果、デング熱患者であることが確認され、医療機関からの届出がありました。

患者は、最近一か月以内の海外渡航歴及び代々木公園周辺を含む東京都内への訪問歴はなく、推定感染地域は、患者の居住地の周辺の可能性があります。今のところ、患者が入所する施設の入所者において、当該患者のほかに、デング熱様の症状を示した人は確認されていません。

2 患者について

- (1) 年齢等 : 稲毛区在住、男性、60歳代
- (2) 海外渡航歴 : 最近一か月以内はなし
- (3) 発症・受診 : 8月31日（日）発症、9月2日（火）市内医療機関受診し入院となる
- (4) 症状 : 発熱、頭痛、筋肉痛、骨関節痛、血小板減少、白血球減少、悪心、食欲不振
肝機能障害。現在入院しているが、患者の容態は安定している
- (5) 検査・診断 : 9月8日（月）市環境保健研究所で検査したところ、デング熱であると確定した
- (6) 蚊の刺咬歴 : 不明

3 市の対応について

- (1) 厚生労働省と協力して下記を実施する
 - ①施設入所者の健康調査の実施
 - ②蚊の発生状況調査
 - ③蚊の駆除作業
- (2) 健康危機管理基本指針に基づき、感染症健康危機対策班を設置

デング熱に関する電話相談対応

デング熱専用相談窓口電話番号 043-238-9969
 対応時間 平日午前8:30～17:45（土・日、祝・休日を除く）

4 市内患者の発生状況

	届出日	年代性別	居住地	発症日	推定感染地
1	9/2（火）	70歳代男性	若葉区	8月24日（日）	代々木公園
2	9/8（月）	60歳代男性	稲毛区	8月31日（日）	居住地周辺

市民の皆さまへ

デング熱は、ヒトからヒトではなく、デングウイルスを保有した蚊を媒介して感染し、症状が出たとしても重症化することは少ないといわれていますので、市民の皆様は冷静な対応をお願いします。

また、蚊との接触を避け、刺されないようにすることが重要です。蚊に刺されて発熱、発疹等の症状がある場合は、かかりつけの医療機関を受診してください。

参 考

【デング熱について】

1 概要

- ・蚊が媒介するデングウイルスによる疾患で、アジア、中南米、アフリカ等の世界の広範な地域で流行しています。
- ・ヒトが感染しても、発症する頻度は10%～50%で、発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹等の症状が現れます。
- ・予後は比較的良好ですが、まれに重症化することもあります。
- ・ヒト（患者）— 蚊 — ヒトという経路で蚊を媒介して感染します。ヒトからヒトへ直接感染することはありません。

2 症状

- ・突然の発熱、激しい頭痛、関節痛、筋肉痛などが見られます。
- ・潜伏期間^{*}は2～15日とされていますが多くは3～7日で発症します。
- ・まれに重症化して、出血やショック症状がみられることがあります。

※蚊に刺されてから症状が出るまでの期間

3 治療法

- ・特異的な治療法はなく、対症療法を行うことになります。
- ・現在のところ、有効な抗ウイルス薬はありません。

4 予防法

- ・国内では、ヒトスジシマカ（主に日中に屋外で吸血する）がデング熱を媒介する可能性があるため、蚊との接触を避け、刺されないようにすることが重要です。

[具体例]

- ①屋外で作業する際は、長袖、長ズボンを着用し、素足でのサンダル履きを避ける
- ②虫除け剤等を使用し、蚊を寄せ付けないようにする
- ③屋外だけでなく屋内でも蚊の駆除を心がける
- ④蚊の幼虫の発生源を作らないようにする

（蚊は、下水溝や廃タイヤの中等の人工的な水辺環境下でも産卵し、増殖する）